

葛飾北斎の高弟、魚屋北溪が文政4年（1821）に制作した板絵（内寸縦95cm、横172cm）です。板絵の中央に書かれた髭題目に縫るように手を合わせる人々の中で、口に筆をくわえ、厳めしい表情をした初老の男性が北斎とされています。当時の北斎は62歳で、全盛期に近い肖像画は極めて貴重な資料です。

板絵は元々妙法寺額堂に奉安されていたもので、平成7年に区指定文化財に登録されました。今年、杉並区により板絵のレプリカが作成され、区立郷土博物館で常設展示されています。



宗歌

日蓮聖人最晩年の弘安五年に詠まれた歌です。

「生涯を振り返ると、ほんとうに様々なことがあった。命を失わんとしたこともしばしばであった。しかし、この身延のお山は、釈尊が法華経を説かれた靈鷲山と同じ。木々を渡る風も、川の流れも皆法華経の教え。今こうして身延の山で弟子、信徒に囲まれ、法華経に生かされる日々を送っている私の心は、実に安穩で豊かである。身も心も晴れ渡つてすがすがしい。」との思いがこの歌に込められています。

この歌は弘田龍太郎氏が作曲。現在、日蓮宗の宗歌となっています。

宗歌

日蓮聖人御詠

立ち渡る

身のうき雲もはれぬ

たえぬ御法みのりの鷲りの山風



私は深くあなたを敬います。あなごり心で
軽んじるというめつたなことは致しません。なぜ
かといえば、あなた方はみな菩薩の道を修行し
て、必ずや仏となることができるからです。

がじんきょうによんとう ふかんきょうまん しよいしゃが
我深敬汝等 不敢輕慢 所以者何
によんかいぎょうば さつどう どうとくきぶつ
汝等皆行菩薩道 当得作佛

いつでしたか新札が必要でしたので銀行で両替をたのみましたら、料金がかかると言われ
ました。一定金額を過ぎるとその様になる事を知りませんでしたので、今までは無かつた
のにどうして急にと問いましたら、このようなケースの担当者のような行員がすぐ説明を
しに出て来ました。私は言われた通りに料金を払い依頼しましたし、クレームをつけて
いる訳ではありませんので、何故か釈然としない気分になりました。恐らく昨今、無理
難題・我が儘を言い張る人が多くなったのだと感じました。

大分以前の話になりますが、友人が有名果物店に勤めており、ある時年輩の女性を買った
果物がぐきつていたと持って来たそうです。その品物を開けてみたら確かに傷んだ桃が入っ
ていたそうですが、既に食べ終わった桃の種と一緒に入っていたそうです。友人は、店の名前
を傷つけてはいけないと、言われた通り新しい物を持たせて帰したと話しておりました。
笑話のようですが事実であり、そのように済ませられる時代がありました。

近年、ハラスメントと言う言葉を耳にするようになりました。セクシャルハラスメント・
パワーハラスメントなど、所謂セクハラ・パワハラと言われるものです。労働・教育などの場で
他の人を性的な対象物に貶めるような行為、また嫌がらせ、職場などでの苛め・嫌がらせ。
上司が部下に、或いは職能が高い者がそうでない者に行ってしまう事など。この様なハラス
メントがよく問題視されております。又、最近カスハラ・カスタマーズハラスメントと言う
言葉をよく見聞きするようになりました。テレビの映像でどうした事か、客が店員に対し
怒鳴り、汚い言葉を浴びせ品物を放り、お金を投げ付けるなど遣りたい放題をし、とても
人と接する姿とは思えない放送を目にしました。小売り・サービス業・医療・介護などの
現場で従業員より優位な立場にある顧客などに理不尽な要求を受けるなど。土下座の
要求・性的な言動・脅迫や中傷などがあるそうです。これらの筋道が通らない、道理に合わ
ない要求を突き付けられ、その重圧により精神的に追い込まれ、うつ病などを発症し労災
認定される被害者が増えているそうです。

冒頭に記しました、「法華經」常不輕菩薩のなごる姿のように、人間は尊い生命をこの世に授かり、皆平等であり、互いに尊重・思いやりを持つて生きて行く事が人としての勤めではないかと思ひます。幼い頃、喧嘩・争いはいけない、弱い者苛めは本当に弱い者がする事などと言われ育つて来ましたが、この様な教育はいつ頃から消えてしまったのでしょうか。病氣がなす仕業の人もあるかもしれませんが、相手が反撃しない事をしてつか高を括る行為は、人として生きる尊厳を失いかけてるようにも思ひます。

今、此の地球は氣候の変動により各国各地で大きな自然災害に見舞われています。そして大きな被害・多くの犠牲者を出しています。これらを起こす氣象の変化は、人類が産業革命以来、急激な文明科学の発達を経て、人類の利便性を優先し派生して起きる現象とも言われています。大人しい地球に負荷をかけ、苛め、傷め過ぎ、その果てに抵抗し始め、人類に警告し、自重を促しているようにも思ひます。あと数年経つと地球の平均気温が一・五度上昇すると聞きました。人の躰には厳しい氣候になり、更に上昇が続けば人はおろか他の生物も普通の生活・生存が出来るでしょうか。この様な地球の状況下、世界各国・社会・人々の成り立ちは単純なものではない事は承知していますが、人類は何を先ず優先すべきかは誰でもはつきりと分かる事ではないでしょうか。此の期に及んでも領土・権力の拡張、宗教・民族間等の紛争・侵略が絶えることはありません。

この夏、フランスのバリでオリンピックが開催されました。本来、平和の祭典と言われますが、この間も戦争が続けられ、休戦の取り決めがなかったのが残念です。侵略で多くの優秀な選手・競技関係者の命を落とした国がありました。避難先で練習を余儀なくされた選手、個人で出場せねばならない選手、華々しい選手の活躍の裏には悲喜交々いろいろなドラマがあった事でしょう。

この大会で日本人選手が活躍、これは大変嬉しいことです。その中で前回の東京大会から始まった競技でしょうか、私はたまたまテレビでスケートボード女子パークの試合を目にしました。この種の競技は前回、十代半ばの少女と言っても良いような選手がほとんどで、活躍し話題となりましたが、今回もその様な年代の選手が、人間技とは思えない、パフォーマンスを披露し、そして素晴らしい大技を成功した選手にライバルである選手が休で喜びを表し、駆け寄り抱き合つて祝福し、不成功の時も一緒に残念な表情をしていました。

同じ競技仲間であり、若い者同士すぐに仲良くなれるのでしょうか、お互い立派な技を持ち、認めあっているからとも思ひました。素晴らしい技を繰り広げる競技を見、又、選手同士の立派な姿を目にして清々しい気持ちになりました。私達人々が本来とるべき行いを、スポーツを通して若い選手に教えられる思いがし、改めて冒頭の「法華經」常不輕菩薩の御言葉を思い出した次第です。

日蓮聖人の手紙 (三十九)

立正大学名誉教授 妙揚寺住職
東京立正短期大学名誉教授

北川 前肇

「惟一領給ひ候ひ了んぬ。」

夫れ、仏弟子の中に比丘一人はんべり。飢饉の世に、仏の御時、事かけて候ひければ、比丘袈裟をう(売)て其あたいを仏に奉る。仏、其の由来を問ひ給ひければ、しかじかとありのままに申しけり。

仏の云く、袈裟はこれ三世の諸仏解脱の法衣なり。このあたひ(衲)をば我ほうじがたしと辞退しまししかば、此の比丘申す。さてこの袈裟あたひをばいかんがせんと申しければ、仏の云く、汝悲母有りや不や。答て云く、有り。仏の云く、此の袈裟をば汝が母に供養すべし。(中略)此は又、齡九旬にいたる悲母の、愛子にこれをまいらせさせ給ふ。而も、我と老眼をしぼり、身命を尽せり。我れ子の身として此の帷の思かたしとをぼしてつかわせるか。日蓮又ほうじがたし。しかれども、又返すべきにあらず。此の帷をきて、日天の御前にして、此の子細を申し上げば、定て釈・梵・諸天しろしめすべし」

訳

「ひとえの着物、一枚ありがたく頂戴いたしました。」

さて、お釈迦さまの弟子の中に、一人の比丘(男性の出家者)がありました。飢饉の時代で、仏さまのお食事にもこと欠きましたので、その比丘は自分の着ている袈裟を売り、その代価を仏さまに差し上げました。仏さまは、そのいきさつをおたずねなりましたので、比丘は、これこれしかじかですと、ありのままに答えたのです。

すると、仏さまがおおせられるには、修行のために身につける袈裟というのは、三世のみ仏たちにとって、さとりを成就されるうえでの、尊い法衣なのです。その法衣を売って得られた代価を受けとることは、その恩に報いることができないと、辞退なさいました。そこで、この比丘は、ではこの袈裟の代価をどのようにいたしましうかと問いました。すると、仏さまは、そなたには悲母はありますか、とおたずねになったので、ありますとお答えしました。すると、この代価は、そなたの母に差しあげなさいとおっしゃったのです。(中略)いま、私のもとに届けられている一領の着物は、御歳九十になられる母上が、愛しいわが子である貴殿のために仕立てられたものです。しかも、自ら老いの眼をしばたかせて身命をこめて縫われたものです。貴殿は、母の恩に報いることはできぬと思われて、私に遣わされたのでしょうか。とすれば、私も母上の御恩に報いることはできません。しかも、貴殿と母上のお気持を汲みますと、この着物をお返しすべきではありませんまい。ありがたくこの着物を着て、日天子の御前において、このいきさつを申し上げますならば、かならずや帝釈天・梵天王をはじめ天の神々たちもこの経緯を承知下さることでありましょう」

(文永十二(三二七五)年二月七日・「富木殿御返事」・昭和定本八六〇―一頁)

解説

身延入山の翌年、日蓮聖人のもとへ、下総国(千葉県)市川市(中山)の信徒である富木常忍からひとえの着物が届けられました。それは九十歳を越える悲母の尊い仕立てものでありますから、このような物語りとともに、深い感謝が述べられます。そして、翌年三月、この老母は霊山浄土へと旅立つのです。(真蹟四紙、中山法華経寺蔵)

守栄山 経王寺



住職 脇村 教誠
わきむら きょうじょう

日蓮宗の寺院は、全国に約五千ヶ寺あります。その中でも、特に縁の深い寺院のつながりを「法縁」と呼んでいます。ここでは、堀之内妙法寺を中心とする「堀之内法縁」に属する寺院を紹介していきます。

当山は太古の昔より、ヒスイの郷として知られる新潟県糸魚川市にあります。糸魚川市は新潟県の西端に位置し、西には富山県、南には長野県、北には日本海に面しています。

山号を「守栄山」、寺号を「経王寺」と称します。

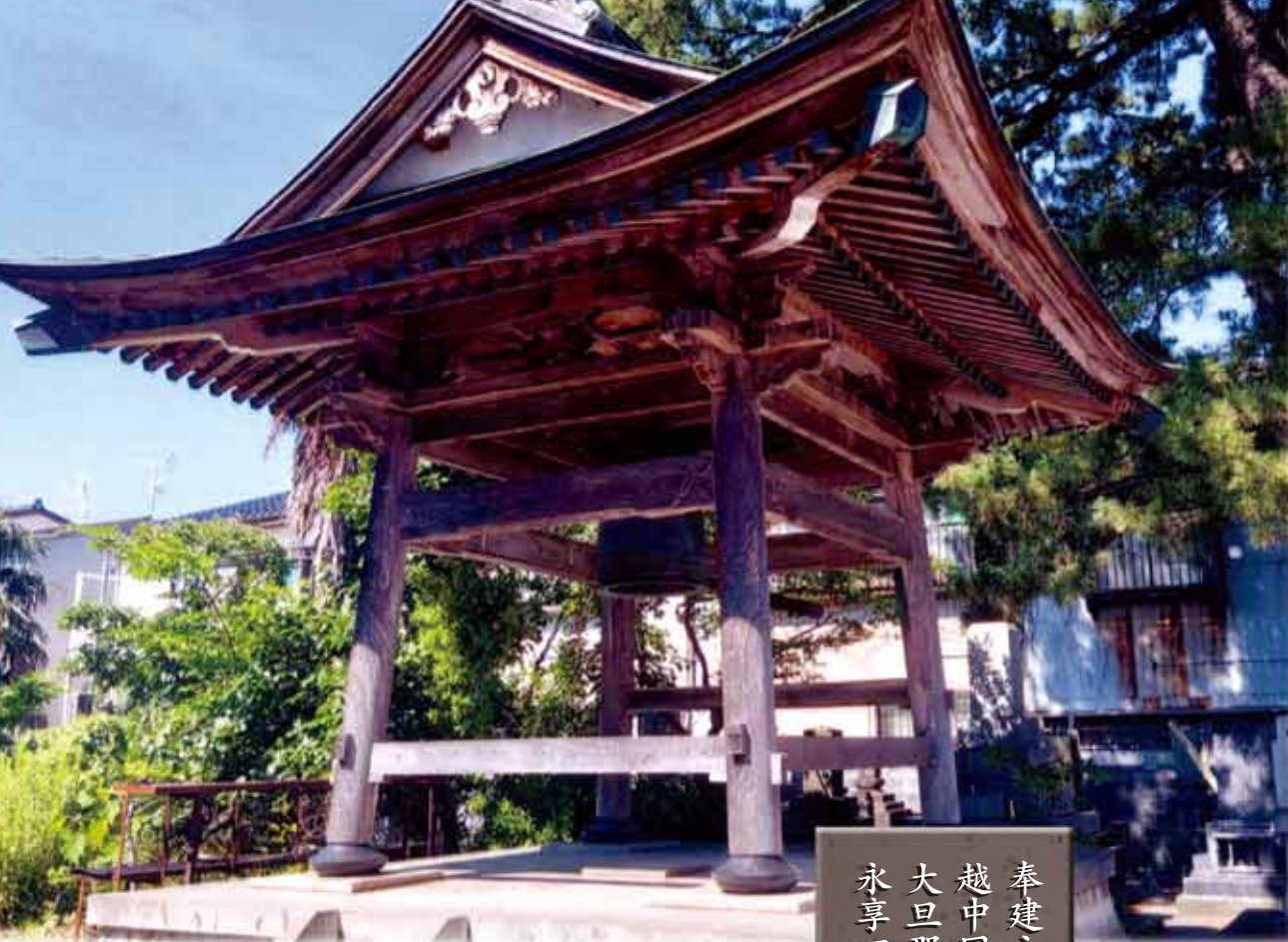
との交易を行う上での休息地として利用されていたそうです。また、信州との交易の中でも塩が重宝され、大店の塩問屋中村家の墓所も構えられました。

開山されて以後の万治三年（一六六〇）に本堂の建立が行われました。しかし、度重なる焼失により、再建を繰り返して行いました。天保五年（一八三四）に現在も

当山の起源につきましては、記録焼失のため、創立年時は不詳であります。伝承によりますと、慶長元年（一五九六）、要法院にちんじん日言上人が開山したとされています。それより以前には、「一堂宇あり」とされ、信州



▲御宝前



▲新潟県文化財指定の梵鐘

守 栄 山 經 王 寺

【所在地】

〒941-0065
新潟県糸魚川市新鉄 1-2-11
電話：025-552-0353

【交 通】

● J R 北陸新幹線糸魚川駅
下車徒歩 7 分

とあり、越中の中世の鋳物師が
自己の本籍地を刻んだ現存の梵
鐘としては最古のものです。

奉建立天津神宮寺鐘一口
越中国前沢金屋大工藤原末次沙弥了性
大旦那 糸井河道浄次郎左衛門尉
永享四年壬子九月九日 敬白

上人が惜しんで、当山にとどめ
たとされています。この梵鐘には、
却されました。第二十二世日暹
にっせん

使用している本堂が建立さ
れました。時は流れ、第三十
世自光院日示上人により、
二階建ての庫裡の新築を行い
ました。その時代に合わせ、
檀信徒の集いの場、信仰心を
高め合う場となってきました。
平成十年（一九九八）には
開山上人の四百年祭を行う
ために、本堂の修復を行い、内外装の修復、
仏祖三宝、日蓮聖人像の剥落を修復、守護
諸尊並びに須弥壇の金箔を張り替えました。

▼本堂



仏様の新たな命が吹き込ま
れ、多くの人々を見守って下
さるように、日々手を合わせ
ています。

また、当山には新潟県の
文化財に指定された梵鐘が
あります。この鐘は、昔天津
神社神宮寺（糸魚川市一の
宮）に糸魚川市の檀那衆が

奉納したものです。明治初年に至り廃仏毀

釈、政教分離の政令により、神宮寺が取り

潰されました。その際、梵鐘は古物商に売

堀之内 質問箱

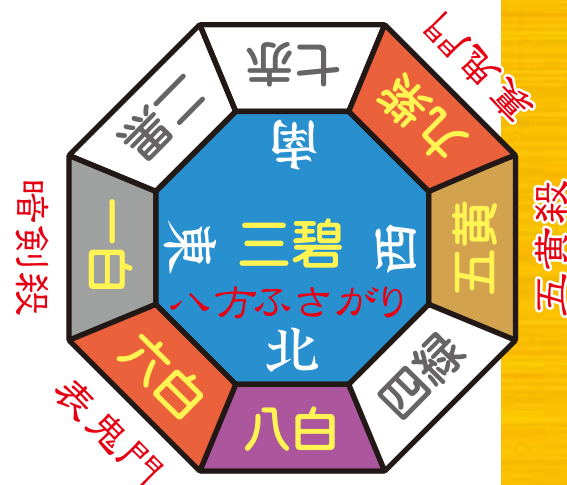
その26

「星祭」

ほしまつり

星祭ってなに？

節分に行われる仏教儀式の一つです。生まれた時の自分の星（本命星）を、その年の星回りに応じて供養することで息災延命や除災得幸を祈るものです。



困難宮

▲九つの本命星「一白水星（いっばくすいせい）・二黒土星（じこくどせい）・三碧木星（さんぺきもくせい）・四緑木星（しろうもくせい）・五黄土星（ごおうどせい）・六白金星（ろっばくきんせい）・七赤金星（しちせきぎんせい）・八白土星（はっばくどせい）・九紫火星（きゅうしかせい）」と令和六年（2024）の星盤

今年は星回りが悪いって言われたけど、どうしようかと？

私達は生まれた年によって本命星が決まります。本命星は九つに分類され、生涯変わることはありませんが、八角形の星盤のなかで一年ごとにその位置が巡るため、年ごとに運氣・運勢が変わります。本命星が凶方位にあることを星回りが悪いといいます。星回りには次のようなものがあり、それぞれお勧めするお守りがあります。

八方ふさがり

自分の生まれ年の本命星が中央に位置し、周囲が囲まれた状態をいいます。周囲との協調や神仏の助けが必要な星回りといわれています。あらゆ

五黄殺

五黄土星が巡る方位を指します。五黄土星は万物の変化衰滅をつかさどる作用を持っていますので、この方位をおかしますと甚大な災いをもたらすといわれ、大きな事故や重い病気などのような不幸が起きる可能性が高いとされています。この方

る方向からの邪気や災難を遠ざけるための除八方（八方除け）をお勧めします。



位への長期の旅行や移転等の場合、災いを除けるために除方（方位除け）をお勧めします。



暗剣殺

あんけんさつ

五黄殺の正反対の方位を暗剣殺といい、最も不吉で災いをもたらす方位の一つです。この方位は「暗がりから剣」のような他動的な凶作用により被害を受け、降ってわいたような突発的な災難や事故、予想外の出来事やトラブルが起こりやすいとされています。この影響を除ける為に、この方位への長期の旅行や移転等の場合は、除方（方位除け）をお勧めします。

表鬼門

おもてきもん

北東・南西の方位のことを指します。北東を表鬼門（生門）、南西を裏鬼門（死門）と呼び、この方位は鬼（邪気）が出入りする場所とされるため、常に清浄を保ち不浄

裏鬼門

うらきもん

角は鬼（邪気）が出入りする場所とされるため、常に清浄を保ち不浄

にしてはならないとされます。自宅などこの方位に不浄なもの（トイレ等の水回り）や家相の欠けがあると不吉なものとして恐れられてきました。家相に問題があるときは除鬼門（鬼門除け）をお勧めします。

また、星回りとして

の鬼門・裏鬼門は、変化・変動が多く、家族間の人間関係の悪化や財産に関する問題が起こりやすい衰運期とされますので、この星回りに当たる方には星祭をお勧めします。



困難宮

こんなんぎゅう

困難宮は真北の方角に位置し、真冬の寒気にさらされるため一気に悪運氣になるので健康面や仕事

としていきますので、節分や初詣の際のお申込みをお勧めします。

お守りはいついただけるの？

以前は、お守りをお作りするのに一週間程お時間を頂いていましたが、現在は、お申込み当日に御開帳し、その場でお守りを授与しています。

※星祭につきましては、地域や宗派・寺院によって扱いが異なる場合があります。

星祭・家相の吉凶については、日蓮宗御

詳暦に詳細に掲載しております。

妙法寺にてお求め

下さい。



星祭はいつ行えばいいの？

星祭は自身（ほしまつり）の運気をあげるためのものです。本命星を祭ることによって運気をあげる功德を得るとされています。星祭のお守りは皆様にお勧めします。

星祭

ほしまつり



面に影響があるとされ、その名の通り困難に見まわれる年といわれています。星祭のお守りをお勧めします。

妙法寺では年中を通して随時受付していますが、数え年の区切りを立春（二月四日又は三日）

お祖師様と私

このコーナーでは、当山とゆかりのある方々をご紹介します。

第三十九回

堀之内若睦會 會長

たちかわ てつや
立川 哲也 さん



東京都杉並区堀ノ

内と言えば、やくよけ
祖師妙法寺と知れ
渡っています。その中
で正月三箇日、節分会、
千部会、御会式等、
妙法寺様の年間行事
の際には睦結社・若睦會の一員として、お手伝
いをさせていただいております。

また、個人的にも孫達と妙法寺様にお参り

させていただいたり、様々な行事に参加させて
いただき、やくよけのお祖師さまにお守りいた
だいていることを実感し、感謝の毎日です。

少しでも多くの方にお参りしていただき、やく
よけのお祖師さまとご縁を結んでいただけた
らと思います。そして、堀ノ内の町全体に昔の
ような活気が戻ってくれる事を願っております。

毎年九月第二土・日曜日には、同じ堀ノ内
の熊野神社にて例大祭が行われます。若睦會
は例大祭を取り仕切る氏子の団体であります
とくに、今年は若睦會會長を拝命いたしました
ので、祭礼の伝統を守り、次代に繋げて
いかなければと、身の引き締まる思いです。

若睦會の活動を通して堀ノ内の町全体を盛り
上げ、お祖師さまへの一層のご恩返しが出来
るように務めて参りたいと思います。今後とも
よろしくお願い致します。



かわら版

◎当山の行事やご祈願などをご案内するコーナーです。

社会情勢により、行事内容が変更
または中止になる場合がございます。
くわしくはホームページをあわせてご覧下さい。

《お花講》ご参加のお願い

宗祖報恩お会式に備え、当山の祖師
堂をお飾りするお花造りを致します。
このお花講へご参加いただいた皆
さまには、お開帳・昼食の用意がござ
います。ふるってご参加下さい。

■十月九日(水) …九時

○参加費 無料



▲お花講の様子

第七百四十三遠忌

◎宗祖 報恩お会式

本年は日蓮大聖人第七百四十三遠忌に当たります。当山では、次の日程にて報恩お会式を奉行いたします。日頃よりご守護頂いている日蓮大聖人に報恩感謝の気持ちを捧げる何よりの機会です。ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、ご参詣下さいませ。ようご案内申し上げます。



お会式の様子▶
万灯練り供養(下)



《お稚児さん》募集のご案内

天童稚児音楽大法要へ親子で参加して「お祖師さま」とご縁を結び、お子様の身体健全・発育増進をお祈りしましょう。

■参加費無料(定員30名)

※対象者は幼児から小学生までで、お札・お菓子がいただけます。詳細は寺務所までお問い合わせ下さい。



▲天童稚児音楽大法要のお稚児さん

■十月十三日(日) 宗祖報恩お会式

■十月十二日(土)
お題目道場…十一時・十三時(祖師堂)

自我偈読誦会…十時 (祖師堂)
お説教…十二時 (本堂)

自我偈読誦会…十三時 (祖師堂)
天童稚児音楽大法要…十八時 (祖師堂)
報恩読誦会…十八時 (荒天中止)
万灯練り供養…十八時 (荒天中止)

《自我偈読誦会》ご参加のお勧め

○参加費 五千円也

(お札・お経頂戴・昼食代含む)

お自我偈は、法華経の中心となるお経です。お会式の法要に参加し、お自我偈を読誦して日蓮大聖人の御心にふれ、報恩感謝の誠を捧げましょう。仮名つきのお経本をご用意しております。初めての方も、是非ご参加下さい。

《日蓮大聖人報恩感謝の塔婆》

○報恩感謝塔婆 一本 三千円也

(申込〆切 十月十日迄)

▼二十三夜尊大祭の様子



◎二十三夜尊大祭

二十三日の夜、月待ちをすれば願いが叶うとされた「二十三夜信仰」。財運・縁結びを二十三夜様にお願する大祭です。

■〈日時〉十月二十三日(水)…十三時
■〈場所〉祖師堂西内陣

《特別祈願》(商売繁昌・良縁成就・他)

○祈願料 五千円也

(お札・お守り・絵馬授与)

南無妙法蓮華經 備南無除厄 高祖日蓮大菩薩大慈悲御報恩謝徳矣

◎ 団参のご案内

コロナ禍で自粛しておりました団体参拝を五年振りに再開することとなりました。

今回は、福島県会津若松市の本山妙國寺にお参りします。妙國寺は、室町時代の名僧日什上人誕生・御霊廟奉安のお寺で、白虎隊の最初の埋葬地でもあります。

【日程】十月二十六日(土)
二十七日(日)

【旅行代金】六万二千元

【申込み締切】九月十五日(日)

※定員三十五名になり次第締め切ります。
詳しくは寺務所にお問い合わせ下さい。

◎ 千日紅繋和会

妙法寺では境内を開放し、千日紅繋和会主催のイベントが行われております。

◎ お正月壹番開帳

妙法寺独自のお札です。新年最初のお札として元旦午前0時に除厄安全・家内安全等をご祈願して授与いたします。

○ 祈願料 五千元也



◎ 常経施主

一年を通して、毎朝除厄安全・家内安全等をご祈願するものです。お札を授与いたします。

○ 祈願料 壹万円也



千日紅を通して、ふれあうことの大切さや、おもてなしの心を育み、子どもから大人までお楽しみいただいております。



【千日紅市の予定】十一月三日(日)

【場所】妙法寺境内

【問い合わせ先】〇三・三三二・〇七五(清水屋)

◎ 七五三詣

「やくよけのお祖師さま」の前で、お子様・お孫様の健やかな成長をご祈念する「七五三のお祝い」の御祈願をお受けしております。

○ 祈願料 五千元也

(お守り・お札・千歳飴・他)

◎ 節分会

年の節目である立春の前日にお経を頂戴し豆まきを行い、厄を除き、幸多き一年を願う行事です。

【日時】二月二日(日)

法要……十四時半

豆まき……十五時頃

【場所】祖師堂

○ 年男年女参加費 参萬円也

(お札・節分餅・節分豆・記念品沢山)



100th

2026年
東京立正短期大学は
創立100年を迎えます。

堀之内妙法寺を右に見て、五分ほど進むと、左手に学校法人堀之内学園があります。善福寺川との間の敷地には、東京立正短期大学、東京立正高等学校、東京立正中学校、東京立正保育園の三つの学校と一つの施設が開設されています。

本学は、堀之内妙法寺第三十世岡田日歸上人によって発願され、昭和二年（一九二七）四月に開校した立正高等女学校を源とします。時あたかも日蓮聖人第六五〇遠忌直前で、それを記念した上人の浄行であります。このご縁で、日蓮聖人が立教開宗された四月二十八日を創立記念日としております。爾来百年、戦前・戦後の女子教育の一翼を担ってまいりました。その間時代の要請を受けて、高等女学校は男女共学の高校・中学へと装いを変え、また創立四十周年を記念して開設された東京立正女子短期大学も、現在は共学の東京立正短期大学に姿を変えてまいりました。さらに、近年には、社会的ニーズの高まりの中で東京立正保育園が開設されたことは、周知の通りであります。

またその先の未来へ向けて
「東京立正短期大学」は
講堂改修を予定しています。



Tokyo Rissho Junior College

100th

2026年
東京立正短期大学は
創立100年を迎えます。

岡田上人が高等女学校開設に込めた思いは「ひとの心の中に塔を建てよう」であり、わたしたちはその思いを本学の建学の精神として、現在まで歩んでまいりました。この建学の精神に賛同した有縁の方々が、上人滅後の昭和十二年（一九三七）に校地の一隅に建てられたのが、「岡田日歸上人記念講堂」です。この講堂は令和四年（二〇二二）に国の登録有形文化財（建造物）に指定されており、歴史的にも認められた建造物とされています。

さて、本学は令和八年（二〇二六）に創立百周年を迎えようとしております。これを機に今後とも岡田上人の浄行を讃える

べく、講堂を改修し、みなさまにご覧いただくことを予定しております。ご期待いただければ幸いです。

末筆ながら、浄財のご寄付も受け付けております。本学までお問い合わせいただければ幸いです。

東京立正短期大学学長

清水 海隆



有形文化財を証明するプレート▲



Tokyo Rissho Junior College

Open Campus

オープンキャンパス 予約制

現代コミュニケーション学科 (共学)

現代コミュニケーション専攻
ビジネスコース／心理コース／観光コース

幼児教育専攻

○ オープンキャンパス

2024年9月15日(日)
2024年10月26日(土)
2024年11月9日(土)
2024年12月14日(土)
2025年1月25日(土)
2025年2月22日(土)

<時間>

10:30~12:00(午前の部)
14:00~15:30(午後の部)

「気軽に参加できる！」

キャンパス見学&個別相談

学生スタッフによるキャンパス見学のあと、
疑問や不安を解消するため、授業や入試、
学生生活等について教職員がご案内します。

○ Specialオープンキャンパス Rittanフェスティバル

2025年3月20日(木)

<時間> 10:30~15:30

「体験型プログラムを楽しもう！」

韓国語体験授業、音楽表現体験、ミュー
ジカル俳優によるミニライブ&トークショー、ク
ラブ発表、クラス・ゼミ発表などを行います。

東京立正短期大学

Tokyo Rissho Junior College

〒166-0013 杉並区堀ノ内 2-41-15

TEL 03-3313-5101 FAX 03-5377-7641

URL <http://www.tokyorissho.ac.jp/>



完全中高一貫プログラムのグランドデザインで
国際社会での活躍を目指した
真のグローバルリーダーを育てています。

まずは、学校説明会・ホームページへ。

2025年度入学者対象 学校説明会日程

中 学 校

2024年 9月 7日(土) — 14:30
9月28日(土) — 13:00☆
10月26日(土) — 10:00◎
11月24日(日) — 10:00
12月14日(土) — 14:30
2025年 1月11日(土) — 14:30

高 等 学 校

2024年 9月14日(土) — 14:30
9月29日(日) — 10:00☆
10月12日(土) — 14:30
10月26日(土) — 14:30◎
11月16日(土) — 14:30
11月30日(土) — 14:30
12月 7日(土) — 14:00

※◎は中高同日説明会。☆は紫苑祭(学園祭)を予定しています。

いずれも、会場は本校です。上記日程は変更になる場合がありますので、
必ず最新の日程をホームページで事前確認の上、お越し下さい。



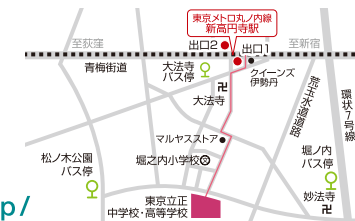
学校法人 堀之内学園

東京立正 中学校 高等学校

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 2-41-15

TEL 03-3312-1111 FAX 03-3312-1620

URL <http://www.tokyorissho.ed.jp/>



ご 葬 儀 を ご 想 儀 へ

ムラカミの安心と信頼が
皆様の想いを
サポートいたします。

ご家族葬から
社葬・団体葬までご対応。
1級葬祭ディレクターが
責任を持って担当いたします。

365日24時間 自社所有の
寝台車による速やかなお迎え。
霊安室も完備しております。

AAA 葬祭業安心度調査
AAA評価 JECIA格付
★★★★★認定

村上葬祭
株式会社 ムラカミ

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-28-2
<http://www.murakami-sousai.co.jp>

ご葬儀・ご法要をはじめ、ご不明な点について、
無料でご相談にお応えいたします。
24時間・365日ご対応 ☎ 0120-711-556

清水屋

〒166-0013 杉並区堀ノ内 3-48-3 ☎ 03-3311-0725

【営業時間】和菓子 ◆10:00~17:00
手打ち蕎麦 ◆11:00~14:30
※蕎麦がなくなり次第終了

【定休日】 ◆火・水曜
※三のつく日は、和菓子・お蕎麦
共に営業致します。(振替休日有)

仏壇・仏具・位牌

みす平は創業300有余年の神・仏具の専門店

オーダーメイドでの仏壇製作から、古くなった仏壇・仏像・お位牌
などの修理、修復も承ります。

良品
安値!

みす平は10年後、20年後の信用を大切にします。

神・仏具のみす平
株式会社 みす平 飛天堂

☎ 042-334-9981 FAX 042-334-9982
〒183-0045 東京都府中市美好町1丁目30番地の13
<http://www.misuhei.co.jp>

墓石・記念碑門塀
諸石材工事
有 限 会 社
中 島 正 石 材
マサ

〒一六六・〇〇二三 東京都杉並区堀ノ内二二三二
TEL 〇三(三三二)六八八四(代)
FAX 〇三(三三二)六八八二

編集後記

今年七月、日比谷公園で数十年に一度咲くというリュウゼツランの開花が伝えられ、大きな話題となりました。六十年前に植えられて以来初めてのこと、初めて見る黄色い花への喜びの声も多く聞かれました。

ところが、日比谷公園以外でも、この「幻の花」の開花が相次いで確認されました。夜の温度が十度〜三十度くらいがリュウゼツランの生育温度とされており、温暖化の影響で、この花の開花に必要な温度帯になったことが原因ではないかとのことでした。

このところの異常気象といい、私たち人類の経済活動が引き金となっていることは否定できないことかと思えます。

”ポイントオブノーリターン”“地球からの警鐘に耳を傾けることが大切なのではないでしょうか？

教雄記

教誌編集委員

委員長	雄教
委員	豊理
	深教
	侃教
	大教
	慧教
	行教
	善教
	義教
	正龍
小田	雄教
田嶋	豊教
吉田	理教
山田	深教
宇都宮	侃教
染山	大教
新井	慧教
望月	行教
望月	善教
石川	義教
加門	正教

はりのろ

第61号・令和6年 8月発行